

ライクグループ
DX戦略の推進状況と
「ライクグループDXステージ」策定のお知らせ

2024年1月追記版
ライク株式会社
代表取締役会長兼社長 グループCEO
岡本泰彦

1. ライクグループDX戦略の推進状況

ライクグループでは、2021年1月に策定した「デジタルトランスフォーメーション戦略」を起点に、各社の個別施策、グループDX推進部署によるグループ全体の取り組みを推進しています。

DX戦略の策定 施策の推進

2021年1月 : 戦略策定
2021年4月 : DX認定
～2022年5月 : 各社での施策の推進

- 2021年1月に、「デジタルトランスフォーメーション戦略」を策定いたしました。
- 2021年4月に経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。（2023年に更新）



- 策定されたDX戦略に基づき、各社での施策を推進してまいりました。

グループDX推進部署の設立 グループでの推進強化

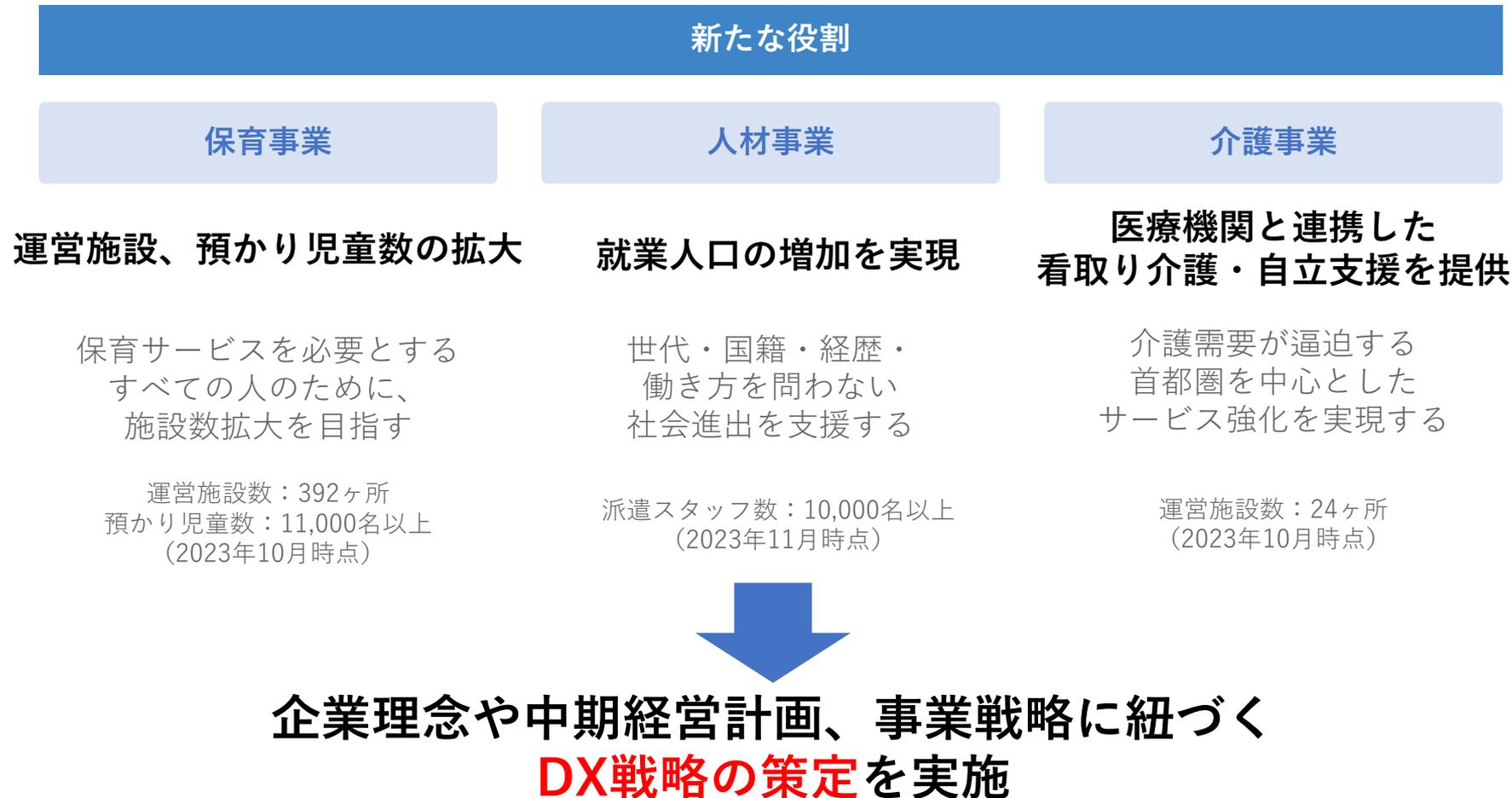
2022年6月～

- 2022年6月、ライク経営企画部署内に“グループDX推進部署”としてDX推進課を発足いたしました。
- ライクグループ全体の施策推進のさらなる加速を目指し、
 - グループ各社施策の統合/推進マネジメント
 - グループ横断のシナジー創出施策の推進を図ってまいります。

2. ライクグループのDX戦略の概要 1/2

2021年1月にDX戦略を策定いたしました。

当社事業領域である保育・人材・介護事業において「**新たな役割**」があると認識し、DX戦略を企業理念・中期経営計画・事業戦略に紐づくものと位置付けています。



2. ライクグループのDX戦略の概要 2/2

企業理念や中期経営計画に基づき、4つの方針からなるDX戦略を策定いたしました。

保育事業

人材事業

介護事業

理念

...planning the Future

—— 人を活かし、未来を創造する ——

真に世の中にとって
“なくてはならない企業グループ”へ

目指す姿

潜在待機児童や「小一の壁」問題を解消すべく、あらゆる側面から保育の受け皿整備に尽力し、質の高い保育サービスを広く提供する

感染症拡大によって人材需要が活発化した業界（モバイル・物流・製造など）からの需要に応え、世の中になくてはならない業界を支えつづける

首都圏を中心に積極的な施設展開を継続し、サービスの提供エリアを拡大することで、介護サービスに対する社会的要請に応える

（中期経営計画（2023~2027年5月期）より）

事業戦略

- ・ 認可園、受託、学童など様々な運営形態の開設に注力
- ・ 自治体向け請求業務等のBPOサービス展開
- ・ 各種業務の効率化 など

- ・ 人手不足や働き方改革によるBPO分野伸長に対応
- ・ 自社保育事業、介護事業とのシナジー強化
- ・ 各種業務の効率化 など

- ・ 首都圏を中心に介護施設を年間1~3ヶ所開設
- ・ 外国人材の採用を一層強化
- ・ 各種業務の効率化 など

（中期経営計画（2023~2027年5月期）より）

DX戦略

1

既存サービスのアップデート
リアルからデジタルへの置換と顧客満足度の最大化を実現し、企業価値を向上

2

業界への影響力を活かしたデジタル化の推進
デジタル化による業務効率化のモデルケースとなり、業界全体のデジタル化を加速

3

データの利活用による新たな価値の創造
保護者、児童、派遣スタッフ、施設入居者などのデータを利活用し、新たなサービスを創出

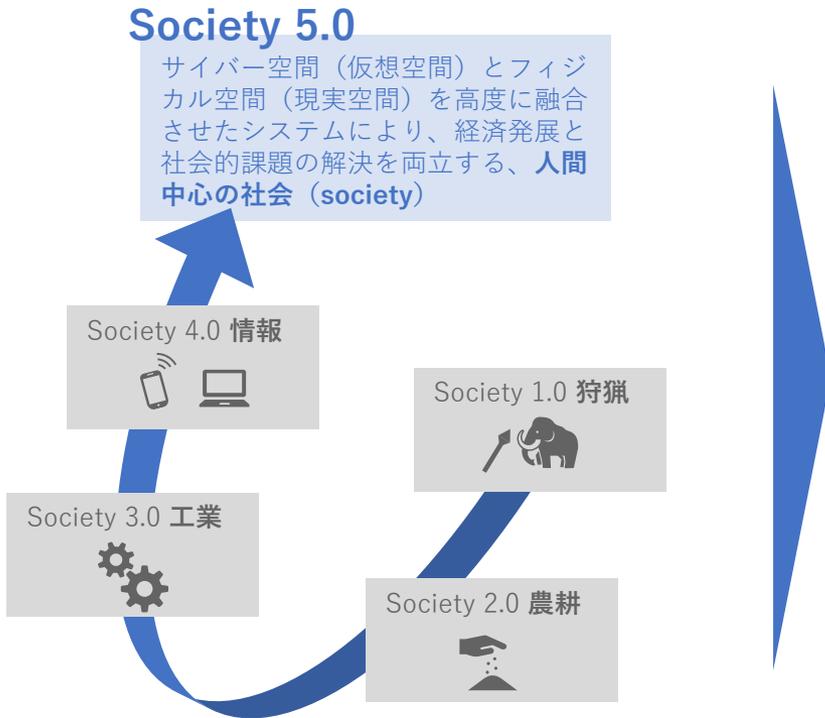
4

デジタル技術由来の新たな価値の創造
距離・時間といった制限により実現できなかったサービスをデジタル技術を活用して実現

3. ライクグループのDXのコンセプト

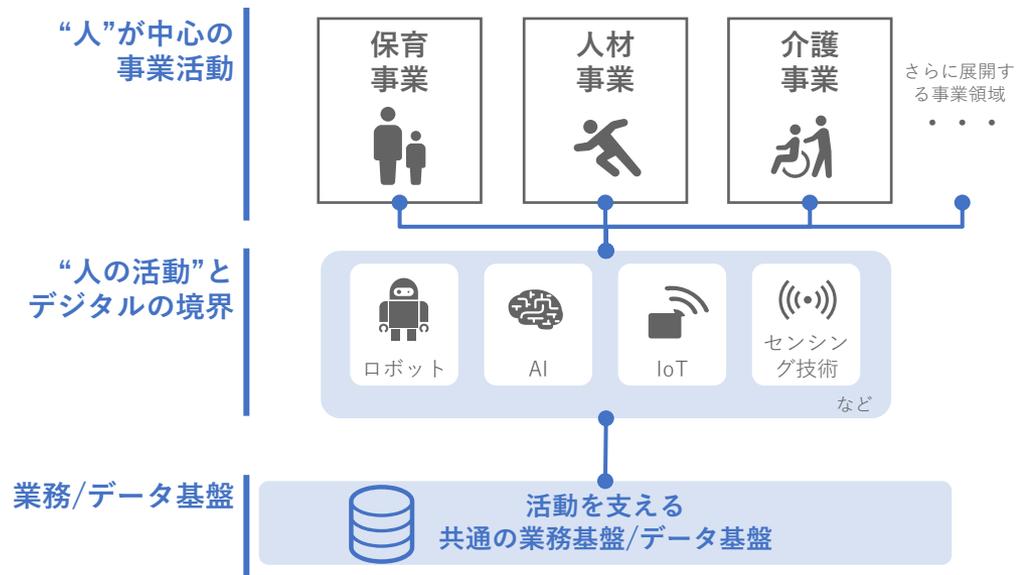
ライクグループの事業の中心は”人”であり、Society5.0のコンセプトも踏まえた“人”の事業活動とデジタル領域の融合、それらを支える基盤の構築を目指します。

Society5.0のイメージ



ライクグループDXが目指す方向性 『“人”の活動とデジタルの融合』

- ライクグループのDXでは、“人”が中心の事業活動とデジタル技術を高度に融合し、事業の発展を目指します。



内閣府「Society 5.0」
https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/

4. ライクグループDX戦略の推進実績 1/2

グループ各社での取り組みに加え、“グループDX推進部署”によるグループ全体のDX推進、及び“DX人材”を組織内外に育成する取り組みを推進し、グループ全体での取り組みを強化/加速しています。

組織体制の取り組み

DX 責任者	統括責任者
	実務責任者

代表取締役会長兼社長 グループCEO

取締役 管理本部長

グループDX推進部署の設立

“グループDX推進部署”の発足

- グループを統括するライク株式会社の経営企画部内に“グループDX推進部署として、“DX推進課”を発足
- “DX人材”の配置、“DX人材”の内部からの育成

DX人材

“グループDX推進部署”での取り組み

- 組織にはDXプロジェクト経験を有する専門人材を配置
- 外部組織と連携してDX人材を獲得し、プロジェクト推進も実施
- 部署内では上記経験者や外部との協業による「知見の移転」、研修による人材育成の取り組みを実施し、レベル向上を図っている

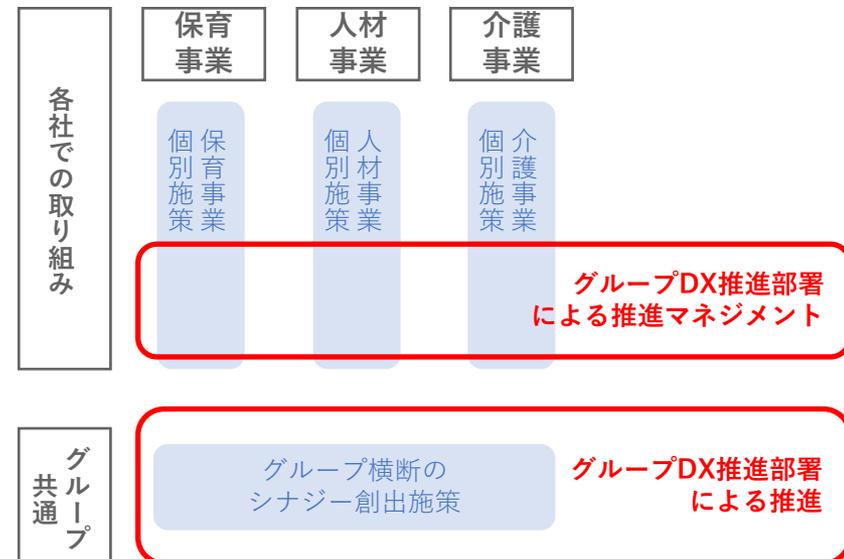
全従業員を対象とした“DX化”の取り組み

- 専門部署だけでなく、
 - DXに関する情報の共有
 - ノーコード/ローコードツール等の活用の推進

を通し、個人単位でデジタル化を推進する基盤の構築を推進

グループDX推進部署による施策推進イメージ

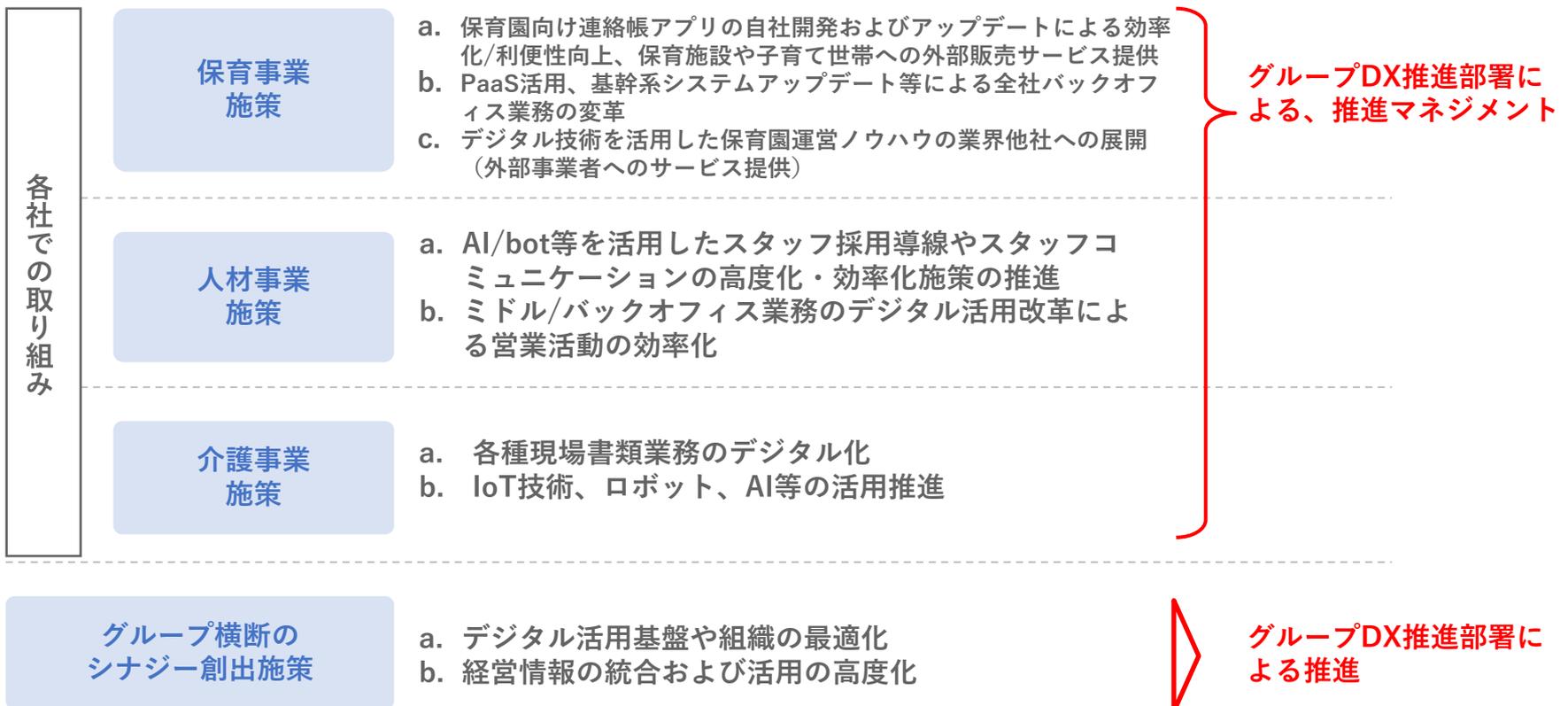
- グループDX推進部署を中心に、
 - グループ各社施策の統合/推進マネジメント
 - グループ横断のシナジー創出施策の推進
- を通し、より強力にDX推進の取り組みを加速します



4. ライクグループDX戦略の推進実績 2/2

“各社固有の事業に根差した施策の推進”と、“グループ共通で取り組むシナジー創出施策”を中心として、デジタル活用施策を推進しています。
また、各取り組みは“グループDX組織部署”が統合して推進を行っています。

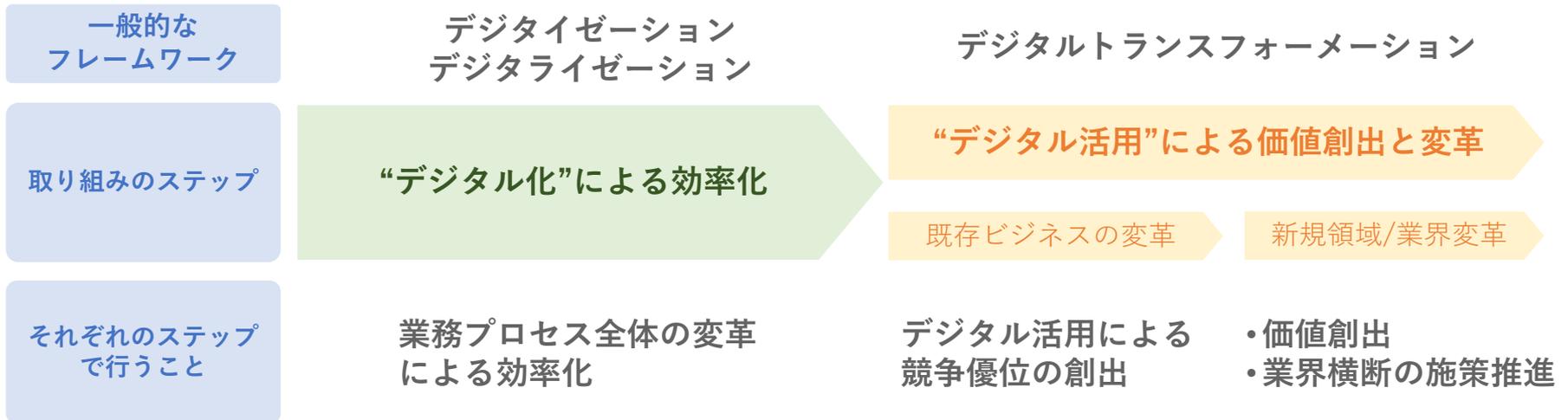
ライクグループ推進施策の概要



5. 取り組みのステップ/“ライクグループDXステージ”^{1/2}

ライクグループでは“デジタル化”により業務の効率化を図りながらも、その次のステップとして“デジタル活用”による価値の創出や変革を行っていくことを見据えています。

取り組みのステップ

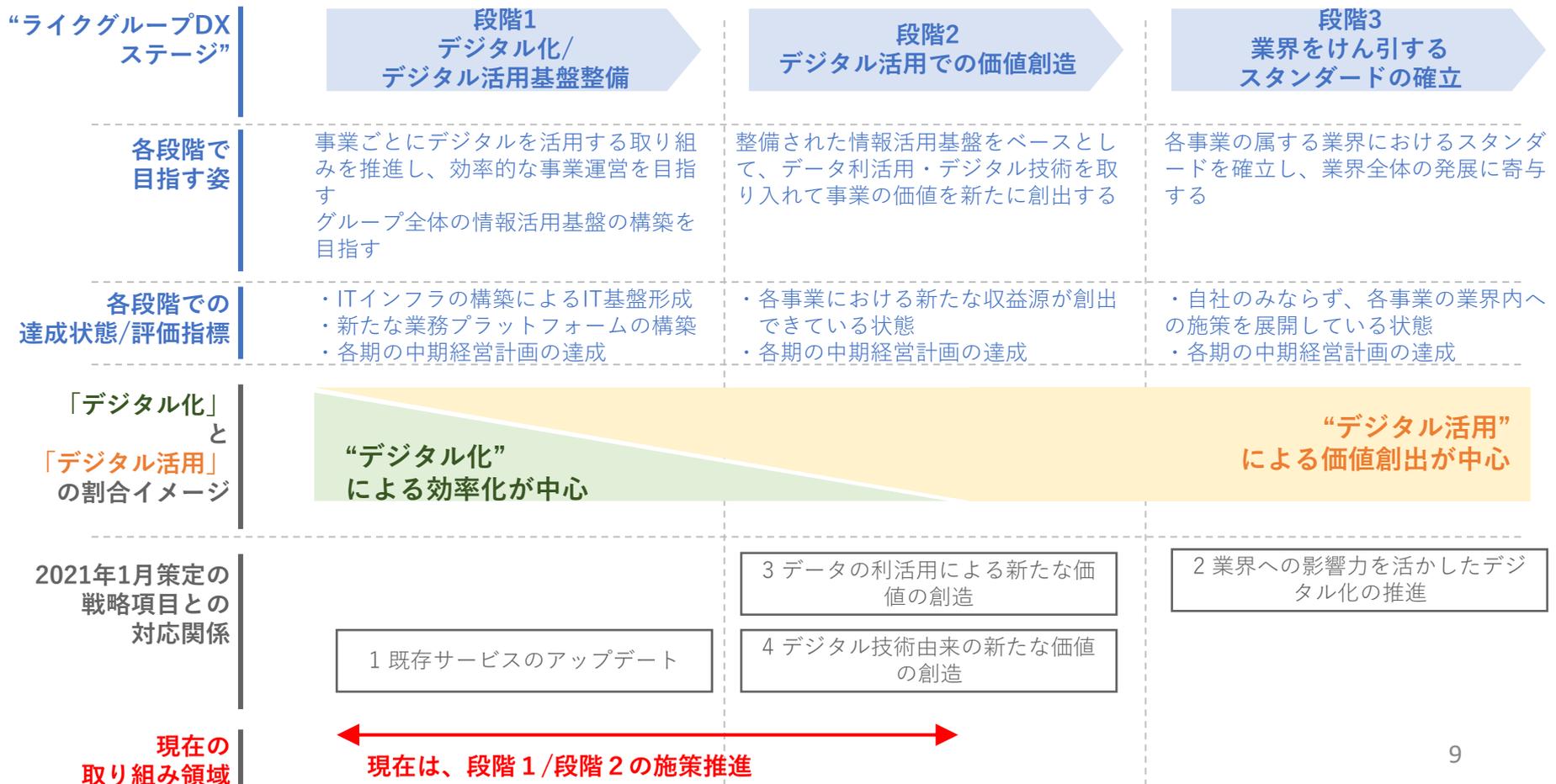


※デジタルイゼーション…アナログ・物理データのデジタルデータ化
デジタルライゼーション…個別の業務・製造プロセスのデジタル化
令和2年12月18日 経済産業省「DXレポート2中間とりまとめ（概要）」より
<https://www.meti.go.jp/press/2020/12/20201228004/20201228004-3.pdf>

5. 取り組みのステップ/“ライクグループDXステージ” 2/2

各施策において前項のステップを定めながら、グループ全体としての中長期的な目線では**“ライクグループDXステージ”を定めてDX戦略を推進**していきます。
現在は、段階1 段階2 の取り組みを中心に進めています。

ライクグループ全体として定める中長期的な取り組み目線



6. 各施策の進捗 (2024年1月 追記)

主に“デジタル化”を中心に対応しつつ、次のステップを目指した取り組みを推進しています。

2024年1月時点でのグループデジタル施策の進捗

		“デジタル化”による効率化	“デジタル活用”による価値創出と変革	
各社での取り組み	保育事業施策	a 保育園運営/保護者コミュニケーションデジタル化	<ul style="list-style-type: none"> 保育園運営ソリューションサービスの開発/ブラッシュアップ デジタルを利用した周辺事業の展開 	<ul style="list-style-type: none"> 既存サービスを起点とした新領域事業の開始 ノウハウ・デジタルソリューションを活用した、外部事業者への事業の展開
		b 全社バックオフィス業務の変革	<ul style="list-style-type: none"> PaaS活用、基幹系システムアップデートプロジェクトの推進 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル領域/データ活用による既存事業のアップデート システム、ノウハウ、データを活用した外部事業の拡大
		c 保育施設運営ノウハウの展開	<ul style="list-style-type: none"> 外部保育事業者へのサービス提供（事務受託、物販等） 	
	人材事業施策	a AI等活用した採用導線/スタッフコミュニケーションの変革	<ul style="list-style-type: none"> オペレーション・ドキュメントの“デジタル化” 	
		b ミドル・バックオフィス業務の変革	<ul style="list-style-type: none"> 基幹システムのフロントを担う業務プラットフォームの構築 部署間連携業務のデータ一元管理 	<ul style="list-style-type: none"> 人事労務関係の問い合わせのChatbot化 業務プラットフォーム構築・運用による業務へのデータ活用・アップデート
	介護事業施策	a 書類業務/入居者管理のデジタル化	<ul style="list-style-type: none"> CRM、施設情報等、経営情報統合のプラットフォーム構築 	<ul style="list-style-type: none"> 経営情報を活用したデジタルマーケティング施策の推進 経営情報を活用した事業のアップデート
		b IoT技術、ロボット、AI等の活用推進	<ul style="list-style-type: none"> 各技術を活用したソリューション等のPoC推進 	<ul style="list-style-type: none"> 各技術を活用した介護実務のアップデート
	グループ横断のシナジー創出施策	a デジタル活用基盤や組織の最適化	<ul style="list-style-type: none"> グループIT基盤の段階的な統合 	<ul style="list-style-type: none"> 統合による管理運用のアップデート、マネジメントサイクルへのフィードバック
		b 経営情報の統合および活用の高度化	<ul style="list-style-type: none"> 経営情報統合のプラットフォーム構築 	